

コース	A	B	C	D	E	コース			
団体名	あさひっこ 地域カレッジ同窓会	特定非営利活動法人 三重すまい・くらし相談室	明日の地域医療を考える住民の会・あした葉	四日市大学	三重大学人文学部 企画運営	団体名			
講座名	「地域カレッジ2017」 ～やさしく学ぼう！社会保障と福祉と暮らし～	女性建築士と共に「親の家」を考える。 ～家の片付け・在宅介護について～	介護者を応援し隊 ～介護者が自分らしくやさしくいられるために～	「音」で紡ぐ世界の文化・芸術Ⅲ ～日本の音の情景を訪ねて～	「21世紀ゼミナール」 ～不確実性時代の始まり～	講座名			
講座の主旨	日々、暮らしの中で関わっている社会保障や福祉ですが、理解しにくい分野でもあります。専門の講師がそれらの制度をわかりやすく説明し、実生活に活用できるようお手伝いいたします。 また、心の持ち方など自身を内面から見つめ、楽しく暮らすコツと一緒に学びましょう。	「親の家の整理整頓」と「在宅介護」には多くの心配や不安が付きまといまいます。後悔をしないために、親と良好な関係を保ちつつ、「親の家」や「在宅介護」に関する心配や不安を解消するための考え方や視点を学びます。女性の1級建築士のコーディネーターで多様な経験者の話を聞き、各自の悩みを共有するアプローチによって、参加者同士で解決策を探りましょう。	超高齢社会で、在宅療養の推進、地域包括ケアシステムの構築がされつつあります。在宅療養は今後も進み、介護者の支援が重要となります。介護者の心理、肉体的・精神的な負担の理解はできているのか、家族だから介護するのは当たり前と考えていないか、介護者の人権をどう守るのかなど、介護の基本に立ち返り、介護者がその人らしく、充実した日々を送れることを目指します。	音楽・芸術は、地域の文化や歴史と深く関わりを持ちながら発展してきました。そして、さまざまな風景や感情とともに、人びとの心の中に長く残ります。この「音」で紡ぐ世界の文化・芸術」では、これまで四日市では聴く機会が少ない世界の音楽・文化を紹介してきました。今年度は、日本の伝統音楽を取り上げ、生演奏や写真・映像紹介を通じ、皆さんと共に、日本の「音」を訪ねてみましょう。	英国の欧州連合（EU）離脱決定、米国トランプ大統領の就任など、不確実性という言葉がこれほど似合う時代はないと言われてます。日本は、戦後の資源のない小国がこれほど豊かになれた理由を忘れてはならず、未来を貿易に託す新興国をサポートする役割もあります。混迷する世界で日本はどんな役割を果たせば良いのか、講師の方々の見解を専門的立場から説明して頂きます。	講座主旨			
曜日	木曜日（②回目のみ水曜日）	土曜日・木曜日	土曜日	木曜日	水曜日	曜日			
時間	14:00～16:00	9:45～11:45	14:00～16:00	11:00～12:30	18:30～20:30	時間			
回数	6回	7回	6回	5回	5回	回数			
託児	無	無	有	無	無	託児			
定員	60人	40人	80人	80人	60人	定員			
受講料	2,000円 学生料金／1,000円	2,000円 学生料金／1,000円	2,000円 学生料金／1,000円	3,000円 学生料金／1,500円	2,000円 学生料金／1,000円	受講料			
会場	①②③④四日市市総合会館 8階 第4会議室、 ④⑤四日市市総合会館 7階 第1研修室	あさけプラザ 2階 第4・第5展示室	①②⑥総合会館7階第1研修室、 ③④総合会館8階視聴覚室、 ⑤三浜文化会館2階視聴覚室 ①～④⑥託児：和室、⑤託児：キッズスペース	四日市大学スタジオ	じばさん三重4階 視聴覚室	会場			
講座の形態	講義形式	講義形式・参加者談義形式	①②⑤講義形式、③講義形式、参加者談義形式、 ④⑥講義形式、実習・体験形式	講義形式	講義形式	講座の形態			
学習プログラム	① 8 / 17 (木)	「知ってる？社会保障」 ～今の制度はどうなってる？～ 私たちの暮らしは、社会保障という公的的制度によって支えられていますが、制度がわかりにくいと思われがち。オープニングでは、社会保障制度の全体像を学び、この制度から生まれる問題についてみていきます。 三重短期大学 教授 長友 薫	① 9 / 9 (土)	日本の医療、福祉事情、欧米・介護者支援の違い 日本の医療福祉制度の動向と介護者支援の世界状況について、日本と欧米との介護者の考え方の違いから、日本での介護者支援の重要性を科学的に研究してきた講師よりわかりやすく講義します。 一般社団法人ハッピーネット代表 元名古屋大学院医学系研究科教授 堀谷子	① 9 / 2 (水)	英国のEU離脱に伴う金融情勢の変化 欧州では英国のEU離脱交渉の行方や秋の独逸選挙など反EUの気運が強まりやすいイベントが続きます。一方で、米国のトランプ流の采配が金融市場にどう波及するの、依然として不透明感が残ります。開放経済と民主主義の岩であったEUにおいて、保護主義のポピュリスト政党が躍進して金融システムに混乱を引き起こすかを追いかけてます。 岡三証券(株) グローバル金融調査部 部長 杉山賢也	学習プログラム		
	② 8 / 30 (水)	「生涯現役ライフをめざす」 ～豊かな(職業)人生を送るために～ 「職業人生50年」と言われる現在、年金支給開始年齢も引き上げられ、いま20歳の人たちは70歳頃まで働き続ける必要があると考えられています。人生90年時代の(職業)人生を送るための社会保障などの知識を学びます。 日本福祉大学 助教授 岩田 純	② 9 / 21 (木)	介護が始まった時、直面することを知ろう 介護者を社会的に支援する意義と介護者を理解することについて、介護者の健康問題など具体的に介護者支援をしている講師に、経験から調査研究結果に基づく内容で講義を行います。 一般社団法人ハッピーネット代表 元名古屋大学院医学系研究科教授 堀谷子	② 11 / 9 (木)	「ローカル鉄道の最先端」 ～四日市あすなろ鉄道の明日を考える～ 四日市市という地方行政単位においても、コンピュータのリニューアル化、あすなろ鉄道の公有民営化、東芝四日市工場の分社化、等々不確実性の案件を抱えています。今回は、平成27年に公有民営方式となったあすなろ鉄道に焦点を当て、市民・行政・事業者が三位一体で地域公共交通をどのように運営していくのか、ローカル鉄道の最先端を考えます。 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 名古屋本部 副主任研究員 近藤洋平			
	③ 9 / 21 (木)	「知って納得！介護保険制度」 ～いざという時のための介護保険～ 2000年から開始された「介護保険制度」。介護保険申請の手続きから利用について具体的にどうしたらいいか、日頃気になっている疑問を解決いたします。また、これからの介護保険がどう変わっていくのかを学びます。 日本福祉大学 助教授 岩田 純	③ 10 / 5 (木)	介護者支援の実際 介護者に寄り添い、分かち合う 看護師、ケアマネージャーの資格を持つ講師は、介護者に対して健康教室を開催し、介護者に寄り添い、参加者が分かち合い、心とからだのリフレッシュも含めて体験型の交流を行っています。これをもとに、参加者が声を出して話し合い、交流できる内容とします。 ブレイントレーナー準1級、e-ソトレーナー、看護師 ハッピーブレインクラブ代表 佐藤美姫	③ 11 / 16 (木)	尺八のなう！？ 尺八の一般的なイメージである、お正月、民謡、虚無僧から、和楽器以外のコログまで、実際の演奏を交えてお伝えします。尺八の古典的な技術、ちょっと面白い奏法を交えた表現方法、伝統楽器の現在など、尺八の色々な可能性や遊び方をお伝えします。また、実際に尺八にふれていただき、演奏体験もしていただくと思います。 講師：尺八奏者 竹内洋司		③ 11 / 1 (水)	IoTとAIの融合が切り開く明日のモノづくり IoT(インターネット・オブ・シングズ)とAI(人工知能)の融合は、インターネット化が生活、産業、社会にもたらす地球規模の大変革と言われています。一方、日本の企業全体の99.7%の380万社が中小企業ですが、日本では、IoTとAIの融合は、大手企業がようやく注目を始めた段階で、産業の大多数を占める中小企業がこれをどうしたら使いこなせるのか、その戦略を追います。 三重大学 工学研究科 准教授 高瀬治彦
	④ 10 / 19 (木)	「人の話を聴く技術」 ～臨床心理学の視点から～ 私たちは日常的に他者と話をしますが、うまくかみ合わないことも経験します。それは何故なのか、臨床心理学の視点から解説し、上手な聴き方を体験的に学びます。 日本福祉大学 准教授 安藤 健一	④ 10 / 19 (木)	食の大切さ&足裏健康法伝授 介護者へ栄養のある食品で身体にやさしい料理を簡単に作れることをお伝えするとともに、食の大事さ、介護者の食事も大切にほしいことを伝えます。 足裏健康法について官足法指導員の資格を持つ講師から伝授頂き、介護者の健康に役立ちます。 上級食育指導士、健康管理士上級指導員、官足法指導員 食・健康・子育てサポートくう代表 徳岡薫	④ 11 / 30 (木)	箏曲～心に響く 伝統と現代の音(ね)～ 日本の伝統楽器である『箏(こと)』。奈良時代に唐より伝わり、江戸時代に活躍した「八橋検校」によって箏曲の基礎が作られました。その頃に作曲されたといわれる「六段の調」は、現在でもお正月に必ず流れる名曲です。また現代では、洋楽要素を取り入れた音づくり、新たな奏法、五線譜なども使用されるようになりました。講座では、実演を交えながら、曲によって異なる音色、奏法を感じていただきます。 生田流箏曲麗明社大師範 麗明智翔 (れいめい) ともか		④ 12 / 6 (水)	内外環境からみる経済・社会の論点 ～地政学的視点を踏まえて～ わが国を取り巻く外部環境は日々めまぐるしく変化し、国内の構造的な課題は一層厳しさを増しています。今回は、こうした外部環境について、主に地政学的な視点を踏まえて考察をするとともに、人口・財政問題など国内で直面する様々な構造要因にも着目し、不確実性が高まる時代において、日本そして地域の経済社会が抱える課題について整理します。 (株)三重銀総研 調査部長 別府孝文
	⑤ 11 / 2 (木)	「知っておきたい福祉制度」 ～財産管理を第3者に託す～ お金の管理が自分でできなくなった時、誰に頼むべきなのか。家族に託す人が多い中、暮らし方が変化し、家族に託せない人も多くなっています。成年後見制度などの安心して老後が迎えられるノウハウを学びます。 四日市市社会福祉協議会 野田 延聖・松永 順子	⑤ 11 / 11 (土)	介護者の心のケア グリーフケア 介護者の心理的な面での負担を解消できるよう、心の持ち方と他者理解が介護者本人のニーズの満足度の向上に寄与することなど、心のケアなどについて、看護界では第1号者の講師がお話します。また、大切な人を亡くした人へのグリーフケアについても触れ、癒される内容です。 元名古屋大学院医学研究科特任准教授 阿部まゆみ	⑤ 12 / 7 (木)	津軽三味線 ～民族楽器としての未来～ 江戸時代末期から明治維新へ、日本が新しい時代へ転換していく激動の時代に、過酷な運命に立ち向かった一人の三味線奏者からその歴史が始まります。なぜ、津軽三味線の音色と旋律は日本人の心を揺さぶるのか、その答えはベールに包まれた起源にあります。講座では、その歴史を解説し、津軽三味線の伝統曲、そしてその特性をいかしたロックと融合したモダンな楽曲を堪能いただきます。KUNI-KENライブで、津軽三味線の過去と未来に迫ります！ ナビゲーター：四日市大学教授 鬼頭浩文		⑤ 1 / 17 (水)	トランプ政権の経済政策 ～オバマ政権期に積み残された課題は～ 2008年のリーマンショックから9年が経とうとしていますが、イギリスの政治学者コリン・クラウチがいうように、資産バブルによる消費拡大・経済成長というモデル（「民営化されたケインズ主義」）は破たんしましたが、次の成長モデルはまだにはつきりしない。オバマ政権時代に積み残されたこの課題を、トランプ政権はどのように対処しているのか。トランプ政権1年の成否を問います。 三重大学 人文学部 准教授 森原康仁
	⑥ 11 / 23 (木・祝)	「エアリハ落語！」 ～体の痛みを「笑顔」に変える～ 関西で理学療法士として働く一方で、全国各地で「落語」を通じて、介護予防など健康のありがたさをお笑いで伝える活動をしている講師をお招きし、皆で笑い、明日への活力を！ お笑い理学療法士 日向亭 葵	⑥ 11 / 25 (土)	介護者の身体のケア 介護の合間にできる簡単体操 介護者に日頃の疲労を払拭し、元気に明るく介護できるように、介護の合間にできる簡単体操を体験しながら学ぶ内容です。 介護者が倒れてしまわないように、無理せず健康を保ちながら介護ができる環境を創っていくことの重要性を伝えます。 常葉大学健康科学部静岡理学療法学科教授 平野幸伸	⑥ 11 / 25 (土)				
			UDほっとねっと理事長 伊藤順子(2級建築士)						